

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって 多くの方の尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。 本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族にも ご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について探ります。



2022年 **□□ 11月24日(木)**

14:00~16:30 (受付13:30~)



愛媛大学 南加記念ホール

(愛媛県松川市文京町3番)

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い実施いたします。感染拡大の状況により、開催方法が変更になる場合や、参加者数を制限するなど、 規模を縮小して実施する場合があります。最新の情報は特設ホームページにてご確認ください。なお、参加には事前申し込みが必要です。

▼ 特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

主催:厚生労働省

後援:愛媛県、松山市、働くもののいのちと健康を守る愛媛県センター

協力:過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議



二次元バーコードを 読み込んで下さい。

プログラム

[主催者挨拶] 愛媛労働局労働基準部監督課 [基調講演]

「ハラスメントからくる 労働関連疾患をなくすために」

天笠 崇氏(静岡社会健康医学大学院大学 准教授)

「パネルディスカッション]

「職場のハラスメントと過労死等防止の取組について」

コーディネーター 長井 偉訓 氏 (愛媛大学名誉教授)

パネリスト 愛媛労働局、天笠 崇氏

久保 直純氏(四国過労死等を考える家の会代表)

松木 一雄氏(働くもののいのちと健康をまもる愛媛県センター副理事長)

天笠 崇氏

静岡社会健康医学大学院大学 准教授

愛媛大学 城北地区



代々木病院精神科医、代々木病院EAPケアシステムズ顧問 働くもののいのちと健康を守る東京センター理事長 北里大学医学部大学院環境医科学群労働衛生学非常勤講師 (一社)SST普及協会事務局長

【専門領域】

社会健康医学、精神保健学、労働精神医学、精神医学、京都 大学(社会健康医学博士)、認定産業医・労働衛生コンサルタ ント、精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、 (一社)SST普及協会認定講師

会場のご案内

愛媛大学 南加記念ホール

(愛媛県松山市文京町3番)

- ·市内電車環状線「赤十字病院前」下車
- ※駐車場台数に限りがありますので、 できるだけ公共交通機関をご利用ください。

₹ 松山観光 至観光港 # 護国神社 + 日赤病院 道後公園 松山城 至松山空港 56

参加申込について

- ▶新型コロナウイルス感染症の影響により事前申し込みをお願いします。 尚、定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- ▶申し込みは Web または FAX でお願いします。
- ▶参加証を発行いたします。当日、受付までお持ちください。
- ▶定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- ▶連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。

●Webからの申し込み∶

二次元バーコードを読み込んで下さい。



▼ 特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム



https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。 FAX番号 03-6264-6445

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。

過労死等防止対策推進シンポジウム[参加申込書]			
●次の該当する□に✔をお願いいたします。			
□ 経営者 □ 会社員 □ 公務員 □ 団体職員 □ 教職員 □ 医療関係者			□ 弁護士
│ □ 社会保険労務士 □ パート·アルバイト □ 学生 □ 過労死等の当事者·家族 □ その他 [1
お名前	ふりがな	ふりがな	
5名以上のお申込みは、 別紙(様式自由)にて FAXしてください。	ふりがな	ふりがな	
連絡先	●TEL: ●FAX:		
	●E-mail:		
企業·団体名			

「個人情報の取扱いについて」・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所への 情報提供に限り使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針(https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。